

令和 3 年 度

石狩市教育委員会会議（6月定例会）議案

石 狩 市 教 育 委 員 会

日 程

日 時 令和3年6月29日(火) 午後1時30分

場 所 市役所本庁舎 市議会第2委員会室

日程第1 署名委員の指名

日程第2 議案第1号 令和3年度一般会計予算(第4号補正)について【非公開】

議案第2号 石狩市いじめ問題対策連絡協議会委員の解嘱【非公開】

議案第3号 石狩市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱【非公開】

議案第4号 石狩市いじめ問題調査委員会委員の解嘱【非公開】

議案第5号 石狩市いじめ問題調査委員会委員の委嘱【非公開】

承認第1号 石狩市学校運営協議会委員の任命について

承認第2号 石狩市学校運営協議会委員の解任について

日程第3 教育長報告

日程第4 協議事項

令和3年度教育委員会の点検・評価について(令和2年度実施分)

日程第5 報告事項

石狩市教育委員会基礎データについて

日程第6 その他

日程第7 次回定例会の開催について

令和3年 7月 日( ) 時 分開催

## 承認第1号

### 石狩市学校運営協議会委員の任命について

令和3年6月29日提出

教育長 佐々木 隆 哉

このことについて、石狩市教育委員会教育長事務専決規程（昭和53年教育委員会訓令第1号）第2条第1号の規定に基づき専決したので、同条第2号の規定に基づき報告し、承認を求める。

- 1 定数 30人以内（石狩市学校運営協議会規則第8条第1項）
- 2 任期 2年（石狩市学校運営協議会規則第10条第1項）
- 3 任命期間 令和3年6月1日～令和5年4月30日

#### 【学校名】紅南小学校

	区 分	氏 名	性別	所属団体等	新規・継続
1	対象学校の 児童生徒の 保護者	漆 崇博	男	紅南小学校 P T A 副会長	新規
2		進士 巧	男	紅南小学校 P T A 副会長	新規
3	地域住民	井口 圭記	男	紅南小学校おやし組 元組長	新規
4		櫻井 広光	男	花川北中学校 元 P T A 会長	新規
5		佐藤 陽亮	男	青年会議所青少年育成委員会委員長	新規
6	対象学校の 運営に資する 活動を行う者	根本 壽夫	男	学校支援地域本部地域コーディネーター	新規
7	対象学校の 校長	岡田 貴幸	男	紅南小学校校長	新規
8	対象学校の 教職員	保谷 剛	男	紅南小学校教頭	新規
9		渡邊 一平	男	紅南小学校教諭	新規
10		宮前 望	男	紅南小学校事務職員	新規
11	関係行政機関 の職員	近藤 宏	男	花川わかば幼稚園 園長	新規
12		岩尾 美映	女	花川南第1地区民生委員児童委員会協議会 主任児童委員	新規

## 承認第2号

石狩市学校運営協議会委員の解任について

令和3年6月29日提出

教育長 佐々木 隆 哉

このことについて、石狩市教育委員会教育長事務専決規程（昭和53年教育委員会訓令第1号）第2条第1号の規定に基づき専決したので、同条第2号の規定に基づき報告し、承認を求める。

### 1. 委員を解任する者

【学校名】石狩八幡小学校・石狩中学校

	区 分	氏 名	性別	所属団体等
1	対象学校の 運営に資する 活動を行う者	釣本 明雅	男	旧石狩小学校 P T A 会長

### 2. 解任する理由

委員本人からの申出による

### 3. 解任する日

令和3年6月21日

**教育長報告**  
(教育委員会事務局の主な動き)

令和3年6月29日  
教育委員会会議提出

5月28日(金)	「石狩管内中学校体育連盟古川会長と面談」	教育長室
	「石狩市中学校体育連盟佐藤会長と面談」	教育長室
31日(月)	「令和3年第3回市議会臨時会」	本会議場
	「市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」	一部オンライン開催
6月1日(火)	「北海道の緊急事態宣言期間延長(～6/20)」	
	「根本教育委員辞令交付式」	応接室
9日(水)	「石狩市校長会役員会」	402会議室
10日(木)	「北海道有朋高校元紺谷校長と面談」	教育長室
11日(金)	「令和3年第2回市議会定例会(初日)」	本会議場
	「教育委員会事務局管理職会議」	庁議室
15日(火)	「定例校長会議(6月)」	401・402会議室
17日(木)	「令和3年第2回市議会定例会(一般質問;1日目)」	本会議場
	「市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」	一部オンライン開催
18日(金)	「令和3年第2回市議会定例会(一般質問;2日目)」	本会議場
21日(月)	「北海道の緊急事態宣言終了、まん延防止等重点措置区域へ(～7/11)」	
22日(火)	「教育委員勉強会」	庁議室
24日(木)	「石狩市議会建設文教常任委員会」	第一委員会室
	「定例教頭会議(6月)」	401・402会議室
29日(火)	「教育委員会会議6月定例会」	第二委員会室

教育関係議会質疑(R3年2定)

質問者@党派派 質問事項	質問の趣旨	答弁要旨
【一般質問】 山田敏人@石政会 修学旅行の中止に伴う キャンセル料について	新型コロナにより、石狩に限らず学校の 修学旅行が中止となり、計画していた旅行 のキャンセル料が発生していると聞いている。 その今年度の額について。	▶修学旅行を5月に予定していた中学校3校、厚 田学園後期課程の合わせて4校が延期し。各校9 月までの期間で旅行会社と調整を図っている。 ▶延期によって生じる負担額は、旅行を終えた後 に確定することから、その時点で必要な措置を講 じる。
【一般質問】 金谷 聡@改革市民会議 コロナ禍におけるリ モート授業の予行演習に ついて	今後更なる感染拡大が起きた場合に備 え、自宅に居ながら授業を受けることがで きるよう、GIGAスクール構想に伴い、令和 2年度に配備されたタブレット端末を活用 したりリモート授業の予行演習が必要になる のではないかと。 リモート授業の際、教師の授業の進め 方、学習者の理解度の確認方法、各家庭で の実際の通信状況の把握等、確認しておく べき事項はあると考える。 リモート授業の予行演習に対する市の考 え方と計画を伺う。	▶1人1台端末は、4月以降、各学校の授業で活用 を始め、児童生徒は、端末操作の習熟に努めている 。 ・家庭で使用する準備として、夏季休業時に端末 を自宅へ持ち帰り、インターネット回線への接続 や、学校との接続を確認する予定。 ▶夏季休業明けは、A Iドリルの家庭での活用も 学校の状況に応じ、順次始めていく考え。 ▶オンライン授業の実施に向け、指導する教員に ついては、段階に応じた研修が必要となり、道教 委が実施するオンライン研修や市教委のサマーセ ミナー、各学校で実施する研修、さらには民間企 業が提供する情報の共有等を通じ、活用指導力の 向上に取り組む予定。 ▶現状は、I C T機器を活用した新しい学びが緒 に就いたばかりであり、個別最適な学び、協同的 な学びを実現するとともに緊急時の学びの保障に 向けた教育活動の充実を図るため、学校と協力し 取り進めていく。
コロナ禍における図書 館の在り方について	図書を閲覧可能とする「電子図書館」導 入への市の考えを伺う	▶電子図書館サービスの導入によるメリットにつ いては認識している。 ▶課題として、書店で一般的に購入できる本が、 電子書籍化されているケース及び購入できるコン テンツの数が少ないということがある。 ▶人気のある本が電子書籍化されている場合、コ ンテンツに年数や回数の制限が設定され、期限を 過ぎたコンテンツは、再購入が必要となり、高額 なランニングコストがかかる。 ▶タブレットなどの端末を利用した閲覧を可能に するためのシステム導入費用も必要である。 ▶全国の導入自治体は、昨年度末で10%ほど。 ▶今後も情報収集に努めるとともに、魅力ある蔵 書の構築に取り組む。
コロナ禍における芸術 家支援策について	発表の機会が奪われ、経済的に大きな痛 手を被っている個人で活動されている芸術 家には、特に経済的支援策が打ち出されて いない。支援策について。	▶イベントは自粛が続き、開催しても大幅に規模 が縮小されるため、芸術家は活躍の場を失い、苦 境に立たされていると推察している。 ▶市教委に直接支援を求める声は届いていない が、国の助成を受け活動される方からの相談を受 け、会場の手配やP R、当日の運営といった協力 をした事例がある。 ▶「石狩市芸術文化振興奨励補助金」を設け、芸 術活動に活用いただいているが、コロナ禍の状況 を想定したものではない。 ▶今後も芸術家からの相談に寄り添い、様々な工 夫をしながら効果的な支援をしていきたい。
【一般質問】 松本喜久枝@日本共産党 ジェンダー平等の実現 と男女共同、女性の地位 向上について	コロナ禍においても子ども権利を守るた め、市内小中学校の女子トイレの個室に生 理用品を設置する考えを伺う	▶現在、全校の保健室等で生理用品を無償で配布 をしている。 ▶ネグレクトにより生理用品を十分に入手できな い、あるいは保健室へ毎回行きづらいなどの児童 生徒も一定程度いる可能性がある。 ▶今後、学校の女子トイレに生理用品を設置して いる先行自治体の情報収集を行うとともに、ニー ズや課題を確認するため、市内にモデル校を設 置することを目指し、学校と調整する。

教育関係議会質疑(R3年2定)

質問者@党派派 質問事項	質問の趣旨	答弁要旨
【一般質問】 阿部裕美子@公明党 地域女性活躍推進交付金の活用について	コロナ禍等による様々な女性の負担軽減を目指し、学校の保健室等で必要な子へ生理用品の配布について	▶松本喜久枝議員（日本共産党）への答弁により、当日質問なし。
【一般質問】 遠藤典子@公明党 学校での更なる「がん教育」の推進について	現在、小中学校で、どのようなカリキュラムで「がん教育」が進められているのか伺う	▶がん教育は、がんについて関心を持ち、正しく理解し、運動、食事など調和のとれた生活の実践を身に付けさせることにある。 ▶教育課程において、体育・保健体育、特別活動、総合的な学習、道徳など、相互に関連づけ指導し、学校の実情に応じ外部講師を活用した授業を行うなど、多様な指導方法の工夫を図っている。 ▶小学校は、道教委と連携し、外部講師となる医師の出前授業を実施。令和元年度は4校、昨年度は感染症影響により、実施が見送られている。 ▶出前授業は、発展的内容として学校のがん教育内容を家族で共有する学習を実施。 ▶中学校の授業は、がんの要因、予防や早期発見の重要性について学習した上で、自分の生活を振り返り、生活の見直しにつなげる活動を取り入れており、そのことが生徒自身や家族のがん予防の意識を高めることにつながる。
【一般質問】 片平一義@改革市民会議 子母澤 寛生誕130周年記念事業について	市として何らかの行事を行う予定があるか伺う	▶「厚田ふるさと平和・文学賞」実行委員会、子母澤寛に造詣の深い厚田在住者や、北海道立文学館等の関係者の協力を得て、厚田支所と連携し記念事業を開催したい。 ▶記念事業は、新たに入手した厚田三部作の一つ「蝦夷物語」自筆原稿や、前回展示が叶わなかった貴重な作品や遺品の展示を中心に考えている。また、感染状況を見極めながら、記念講演会を検討。 ▶開催時期は、年明け1月末からを予定。さらに、記念事業終了後は、来館者向けに、作品や遺品の常設展示などを企画。
高岡五ノ沢の山谷家について	古民家の宿の建築物としての文化財的な価値と今後の保存について	▶木造の蔵は明治44年、軟石造の蔵は昭和13年と建築年次が明らかで、当時の外観を損なうことなく、保存状態も良好であり、歴史的、文化財的な価値は高いものと考えている。 ▶内部の改修や建物の用途について自由度の高い、国の「文化財登録制度」を利用し、有形登録文化財として、地域の資産として積極的に活かし今後も保存していくことが望ましいと考え、所有者の意向を確認し、登録に向け国の事前調査の手続きを進めている。 ▶教育委員会としては、この建物の文化財的な価値を発信していく。

## 建設文教常任委員会質疑(R03年06月)

質問者@党会派 質問事項	質 問 の 趣 旨	答 弁 要 旨
【本委員会】  案件なし		
【所管事務調査】 三崎委員@日本共産党 コロナ禍における	不登校・いじめ・差別等の実態について	<p>▷不登校は中学校で1件</p> <p>▷いじめについては、児童生徒対象のアンケート及びスクールソーシャルワーカーからの報告では該当なし。</p> <p>▷いじめの把握については、アンケートのみではなく、スクールソーシャルワーカーや学校からの報告によるものもある。</p>
	学力テストの実施について	<p>▷実施日(5/27)において、臨時休校等の措置を取っている学校がなかったことから、予定通り対象学年の学力テストを実施した。</p> <p>▷学テは、対象学年に必要な学習内容が身に付いているか等を把握する目的があることに加え、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立っている。</p> <p>▷各学校では調査終了後、直ちに自校採点を実施し、その結果をもとに具体的な方策を立て、課題解決に向けて取り組んでいる。</p>
	就学援助の申請状況(昨年比)	<p>▷今年度の申請件数は968件、昨年度が1,050件で82件の減。</p> <p>▷申請件数減の理由は、児童生徒数の減少に加えて、所得が増加していることが考えられる。ただし、当該件数は4月1日時点のものであり、申請は随時受け付けているので、今後の増減は不明。</p> <p>▷コロナ禍という厳しい情勢ではあるが、所得基準を変更する考えは、現在のところない。今後、他市町村の状況を調査してみたい。</p>
	給食費未納件数(昨年比)	<p>▷現年度分は38.7%減、滞納繰越分は12.8%減、全体では21.0%減となった。</p> <p>▷未納件数がマイナスとなった要因については特定できないが、昨年度はコロナ禍により戸別訪問を自粛した分、電話催告を増やしたところである。</p>